

# Cisco HyperFlex を既存の UCS-FI ドメインに追加するためのガイドライン

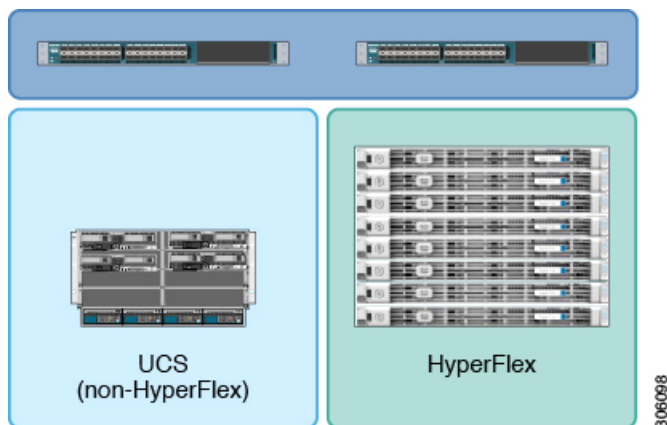
初版 : 2017 年 11 月 28 日

## 概要

Cisco HyperFlex クラスタ構成では、次のいずれかを追加できます。

- Cisco UCS 同じ HX FI ドメインにノード (非 HyperFlex)
- HyperFlex 既存の UCS FI ドメインにノード

このドキュメントは HyperFlex ノードを既存の UCS-FI ドメインに追加するためのガイドラインを示します。



## 互換性

HyperFlex ノードを既存の UCS-FI ドメインに追加することは、Cisco HX Data Platform 2.0 以降でのみサポートされています。

## 導入チェックリスト



HyperFlexを自分の既存のUCS-FI ドメインに追加しようとはしないでください。展開を完了するために、Cisco TAC に連絡する必要があります。Cisco TAC ケースをオープンする前に次の項目が必要で、実行するか、見直す必要があります。

1. 「Cisco HX データ プラットフォームのプレインストールチェックリスト」を見直し、準備をしていることを確認します。
2. ハイブリッドHXまたはすべてのフラッシュHXのサーバとインフラストラクチャのファームウェアの両方を最小バージョン3.1(2b)で実行中であることを確認します。さらに、推奨されると最低限必要な Cisco UCS Manager バージョンを判別する最新Cisco HyperFlex の相互運用マトリックスとCisco HyperFlex データ プラットフォームのリリース ノートを確認します。
3. QoS 設定を確認します—以下に示すように記載されているとおりに、Cisco HX データ プラットフォーム インストーラがすべての QoS グローバルシステム クラス設定が上書きされます。これは、ファブリック インターコネクトでの QoS 設定になります。

メンテナンス ウィンドウは、必須です。グローバル レベルでの変更には、瞬間的なトラフィックの中断を可能性があります。

Cisco UCS Manager では、LAN > LAN Cloud > QoS システム クラスに移動します。予定がない慎重にと、blackholed トラフィック、切断されたストレージは、またはその他のサービスの問題の影響を与えることになったりします。

Priority	Enabled	CoS	Packet Drop	Weight	Weight (%)	MTU	Multicast Optimized
Platinum	<input checked="" type="checkbox"/>	5	<input type="checkbox"/>	4	25	9216	<input type="checkbox"/>
Gold	<input checked="" type="checkbox"/>	4	<input checked="" type="checkbox"/>	4	25	normal	<input type="checkbox"/>
Silver	<input checked="" type="checkbox"/>	2	<input checked="" type="checkbox"/>	best-effort	6	normal	<input checked="" type="checkbox"/>
Bronze	<input checked="" type="checkbox"/>	1	<input checked="" type="checkbox"/>	best-effort	6	9216	<input type="checkbox"/>
Best Effort	<input checked="" type="checkbox"/>	Any	<input checked="" type="checkbox"/>	best-effort	6	normal	<input type="checkbox"/>
Fibre Channel	<input checked="" type="checkbox"/>	3	<input type="checkbox"/>	5	32	fc	N/A



(注) ベスト エフォート QoS だけは、Cisco HX インストーラによって設定された値から変更できません。

4. Cisco HX データ プラットフォーム インストーラは、Cisco UCS Manager で少なくとも 4 個の異なるグローバル VLAN を作成します。

VLAN	目的
hx-inband-mgmt	ESXi とコントローラ VM 管理
hx-storage-data	ESXi ストレージデータとコントローラ VM のデータ プレーン

VLAN	目的
hx-vmotion	ESXi vMotion インターフェイス
vm-network	ゲストのVMのトラフィック (カンマ区切りのリストを使用できます)。

インストーラで指定された VLAN 名は現在定義されていないことでは、Cisco UCS Manager を確認します。さらに、次の点に注意してください。

- Cisco UCS Manager で VLAN が定義されている場合、インストーラは既存の VLAN を削除し、同じ名前の新しい ID に置き換えます。これは、ネットワークの停止になります。
- すでに定義されている VLAN ID を再利用する場合、同じ ID を持つ 2 番目の VLAN オブジェクトを作成する Cisco HX データプラットフォーム インストーラを許可します。複数の VLAN オブジェクトが同じ VLAN タグを参照することが許可されます。
- 同じドメインの追加のクラスタを作成するとき、クラスタごとに一意であるように VLAN 名を必ず変更してください。
- Cisco HX データプラットフォーム インストーラは、Cisco UCS で各 HX サブ組織の下の 8 個の異なる MAC プールを作成します。さらに、次の点に注意してください。
  - 各 vNIC テンプレートは、100 個のアドレスを含む 1 つの MAC プールにマッピングされます。
  - Cisco HX データプラットフォーム インストーラが、00:25:B5 の OUI 後に、アドレスの最初の 2 つの六角文字を指定する MAC プールプレフィックスを求めるプロンプトを示します。
  - MAC プールはさらに、ファブリック インターコネクト A または B を表す A または B の番号が振られます。の
  - MAC プールは、vNIC の順序に基づいて 1 から 8 まで順番に番号が振られます。
  - 選択したプレフィックスがこの FI ドメインまたはその他のドメインで使用されていないことを確認します。
  - 同じ FI で追加のクラスタを展開する際に、各 MAC プールの別のプレフィックスを選択します。
- HyperFlex は、各サーバとの通信のグローバル拡張管理プールを使用します。
  - 既存の環境によって、帯域内、帯域買い(OOB)管理、またはその両方が使用されます。
  - 帯域買い拡張管理プールがすでに使用されている場合:
    - HX ノードの数の既存のプールに十分な領域があるかどうかを確認し、十分な領域がない場合には新しいプールを作成しなければなりません。

- 使用中でない拡張管理プールがない場合。
    - プールを作成しようとする、インベントリ内のサーバにランダムにアドレスを割り振ります。
    - HX サーバだけではなく、すべてのサーバをカバーするのに十分なプールのアドレスがあることを確認します。
5. Cisco UCS Manager は、使用する 2 つの no-drop クラスを許可します。ファイバチャネルの優先順位では、no-drop クラスが必要です、変更できません。Platinum 以外のものである no-drop クラスを使用している場合、QoS 設計を Platinum の no-drop として変更することが、HyperFlex 展開に必要です。
  6. Cisco UCS 6332 または 6332 16UP ファブリック インターコネクトを必要とする、Fi する QoS の変更を有効にするために再起動します。

## Cisco TAC への連絡

問題解決時間を短縮するために Cisco Technical Assistance Center (TAC) のケースをオープンして、Cisco PRIME コラボレーションアプリケーションから直接効率的なサポートを受けることができます。

シスコ サービス契約が有効なお客様、パートナー、リセラー、ディストリビュータは、Cisco Technical Support で受賞暦のあるテクニカル サポート サービスを 24 時間体制で受けることができます。Cisco Technical Support Web サイトでは、シスコ製品やシスコ テクノロジーに関する技術的な問題を解決するためのオンラインのドキュメントやツールをご利用いただけます。

<http://www.cisco.com/techsupport>

TAC Support Case Manager オンライン ツールを利用することで、最も素早く S3 および S4 のサポート ケースを開くことができます (S3 および S4 サポート ケースは、最小限のネットワーク障害の問題と製品情報リクエストから構成されます)。状況をご説明いただくと、TAC Support Case Manager が自動的に推奨する解決方法を提供します。推奨リソースを使っても問題を解決することができなかった場合、TAC Support Case Manager がお客様のサポート ケースを Cisco TAC のエンジニアに割り当てます。以下の場所から、TAC Support Case Manager にアクセスできます。

<https://mycase.cloudapps.cisco.com/case>

S1 または S2 のサポート ケースに関して、またはインターネット アクセスがない場合は、電話で Cisco TAC にご連絡ください (S1 または S2 サポート ケースは、著しいパフォーマンスの低下または停止などの製品のネットワークの問題から構成されています)。お客様の業務を円滑に続行できるように、S1 および S2 のサポート ケースは、迅速に Cisco TAC エンジニアに割り当てられます。

電話でサポート ケースを開く場合は、次のいずれかの電話番号をご利用ください。

- アジア太平洋地区 : +61 2 8446 7411
- オーストラリア : 1 800 805 227

- EMEA : +32 2 704 55 5555
- USA: 1 800 5532447

企業およびサービス プロバイダー製品に関する Cisco TAC の連絡先の一覧については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html> を参照してください。

Cisco Small Business Support Center (SBSC) の連絡先の一覧については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-small-business-support-center-contacts.html> を参照してください。